

Crew-1スタート

11月17日の夕方、うれしいニュースが報道されました「クルードラゴン宇宙船（Crew-1）で国際宇宙ステーション（ISS）に到着した野口宇宙飛行士は長期滞在クルーとしてISSでの長期滞在を開始しました。野口宇宙飛行士は、同宇宙船で帰還するまでの約半年間、ISSに滞在する予定です...」。

全国の皆さんが待っていたニュースです。悪天候などで再々延期されたスタートでした。野口宇宙飛行士のニュースに、YAC団員のみなさんは多くの「おや」「まあ」「ふーん」を見つけて調べ始めているのではないのでしょうか。

- ・今回の宇宙服は今までイメージが異なる！
- ・記念マークはわくわくするな！
- ・スペースシャトルとは？
- ・ロシアからも打上があったのか？...



どんどん調べてみたくなりますね！！

光学系の観測データは、天候の影響を直接大きく受けます。ケネディー宇宙センターは、センチネル2の観測の機会が多くあります。このごろは天候状況が厳しいことがわかります。

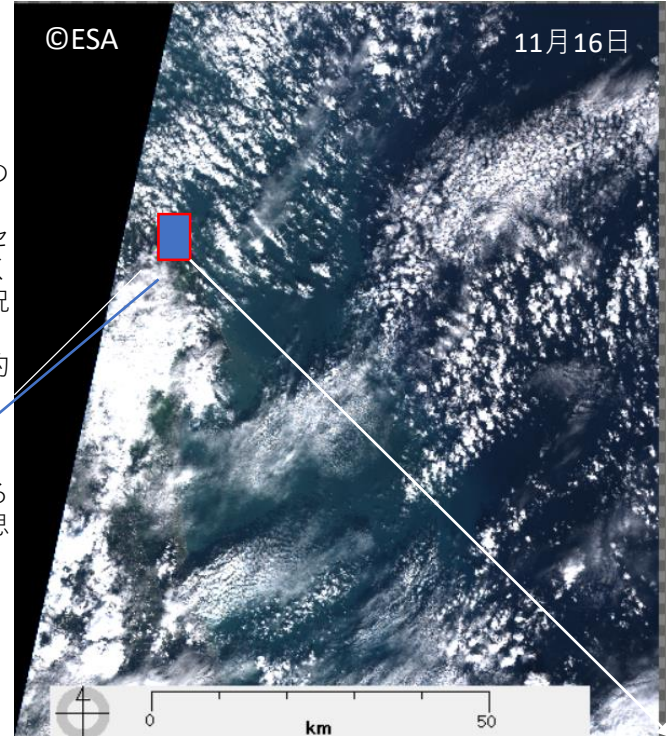
クルードラゴンの発射から約10時間後の39B発射台がかろうじて見えます。

となりの39Bからスペースシャトルで旅立った経験のある野口宇宙飛行士はいろいろな思いがあったのですね。

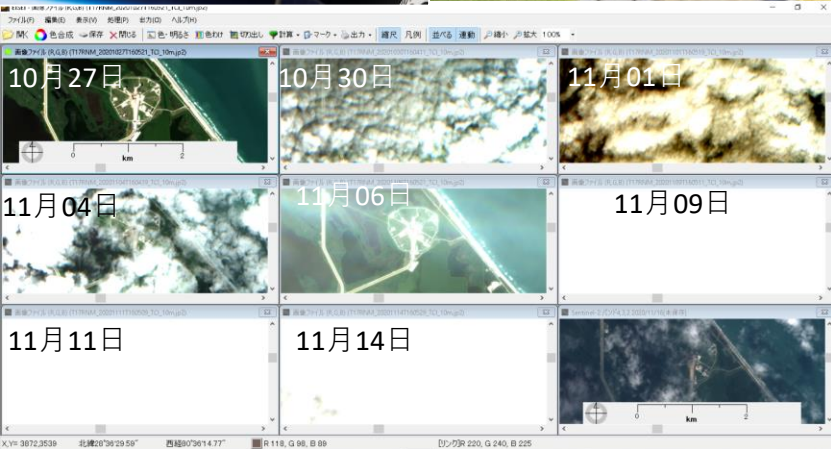
*特に注のない写真は
©JAXA©NASAです

©ESA

11月16日



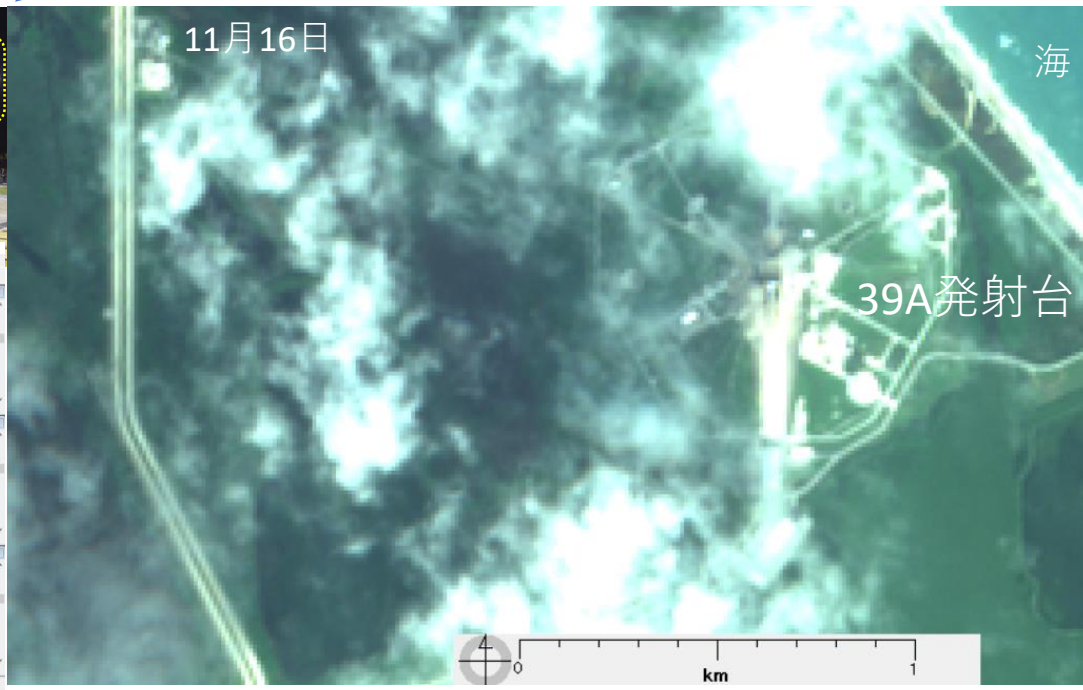
ファルコン9



11月16日

海

39A発射台



野口宇宙飛行士3回目の宇宙飛行

ケネディ宇宙センター

バイコヌール宇宙基地



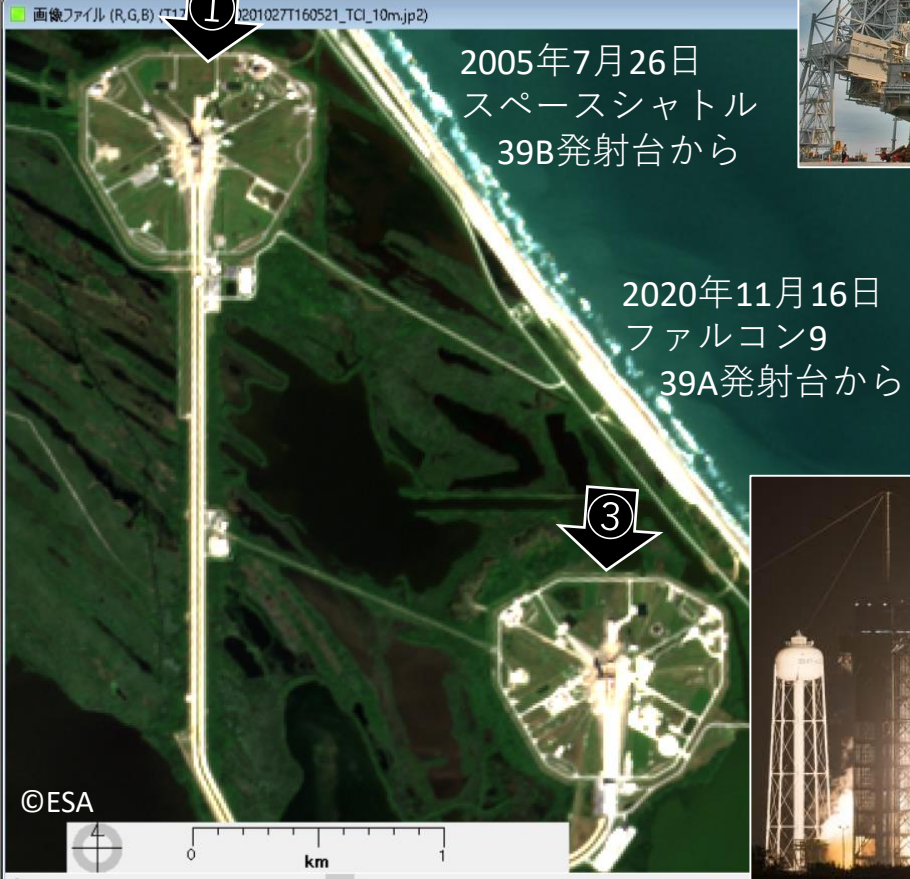
©NOAA

帰還はエドワース

夜間着陸するスペースシャトル



EISEI - 画像ファイル (R,G,B) (T17RNM_20201027T160521_TCI_10m.jp2)
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 処理(P) 出力(O) ヘルプ(H)
開く 色合成 保存 閉じる 色・明るさ 色わけ

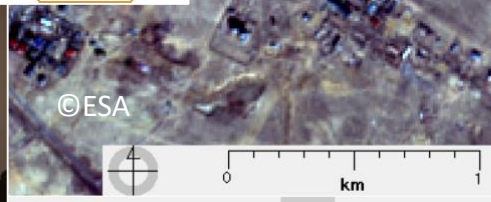


2005年7月26日
スペースシャトル
39B発射台から

2020年11月16日
ファルコン9
39A発射台から



©ESA



2009年12月20日
ソユーズTMA-17
1/5発射台から
ガガーリンもこの発射台
から宇宙に

